

競輪選手の使用率はナンバー1 業界トップのシェアを誇る

株式会社八田製作所

<http://www.hattass.co.jp/>

関西
21



チタン等、切削加工品の数々

Company Profile

株式会社八田製作所

住 所 / 〒599-8265
堺市中区八田西町
2-18-38

創 業 / 昭和20年11月
設 立 / 昭和26年
資本金 / 4,800万円
従業員 / 25名
T E L / 072-278-3112
F A X / 072-279-0732

■主な事業内容

競輪用ヘッドパーツ・BBパーツ
の開発・製造、
航空機・プラント・医療等の精密
部品の切削加工

■主な取引先

自転車関連・航空機関連会
社、プラント関連会社(三菱重
工業(株)認定工場)、医療関
連会社、海洋・電力関連会社
等



当社のセールスポイント

「チタン切削加工」



代表取締役社長
隅谷 明夫さん

10年後も元気な企業でいられるように、チャレンジする気持ちを持ち続けたいですね。今、当社ではチタンだけでなく、タングステン、ハステロイ、コバルド等の難削材も多く加工しています。今後も様々な材質に挑戦し、より多くの業種に当社の切削加工を広めていきます。



ヘッドパーツ



ボトムブラケットパーツ

高度な切削技術を経て 職人の手でフィニッシュ

創業65年の同社は、自転車部品の開発・製造からはじまり、後に航空機部品等の切削加工も手掛けるようになりました。特にチタンの加工においては、長年の経験と実績を有する企業である。

同社の高度な技術は、競輪用自転車部品の開発・製造で生かされてきた。同社の製造・販売する「ヘッドパーツ」と「ボトムブラケットパーツ」は、日本の競輪選手における使用率はナンバーワンであり、「ヘッドパーツ」で約85%、「ボトムブラケットパーツ」で約60%のシェアを有している。加えて世界的に有名な中野浩一選手をはじめ、現在でも、多くの競輪選手にも愛用されているとともに、アメリカ、韓国、オーストラリア等、世界中の一般ユーザーからも支持されている。

職人の手作業で磨き上げるといふ独自の研磨加工を今でも続けている。職人の腕の見せ所でもあり、同社のセールスポイントでもある。今は、選手の感性に合った滑らかさを実現し続ける為、その技術の継承に力を注いでいる。

20種の業界で実績を持つ 航空機・医療機器など

同社は、切削加工の中でも、難削材であるチタンの加工にいち早く取り組んだため、チタンの加工が得意な企業である。航空機、自動車、医療機器、プラント設備などの様々な精密部品を中心に、約20の業界、約100社に納入している。そして今後も、チタンの切削という技術に特化しながら、その技術を応用できる業種をますます拡大させていきたいと考えている。

品質管理には極力厳しい体制で取り組んでいる。品質の管理・精度共に高いレベルで応えてきたことがユーザーからの高い評価につながっている。



充実の検査体制「三次元測定機」

「品質管理も最後は人間性。航空機や医療機器の業界で培った正直な人間性を基本とした品質管理を今後も続けていきます」「難しい注文だとしても、必ず解決策はある。こうすればできますよと、ご提案できる企業でありたい。『出来る方法を考えています』というスローガンを大事にしています」と隅谷社長は話す。